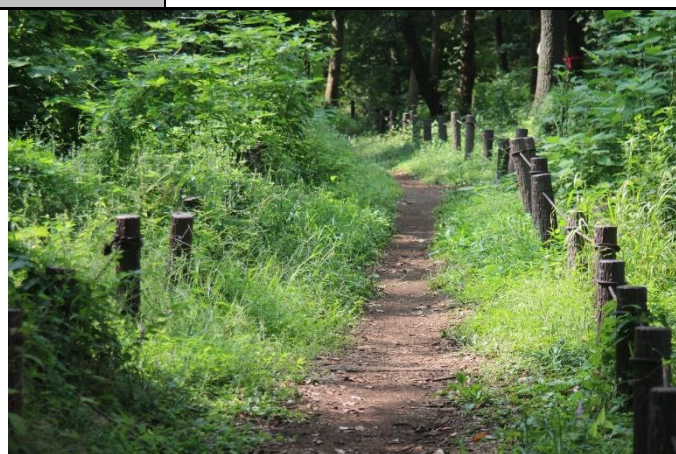


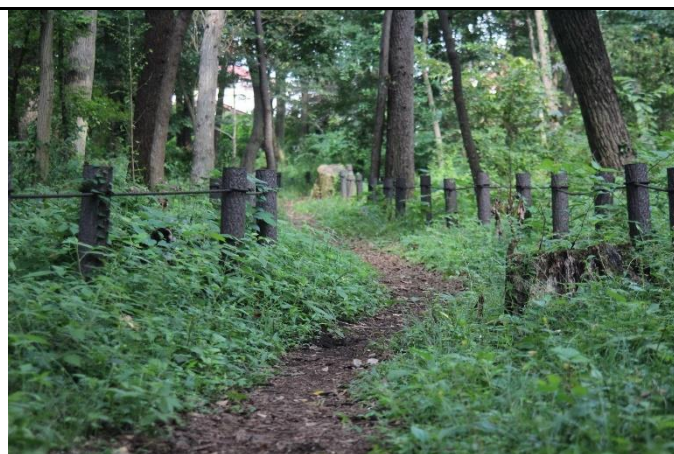
# 活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和5年 9月17日 (日) 9時00分～11時00分	天気	晴れ 32℃, 72% WBGT 30.9(厳重警戒)	
参加者	浅川、江成、小俣、開沼、川口、北村、黒岩、白川、中尾、西畑、西原、平野、藤井、本田、三浦、目黒 (一)			計 16名
活動内容	森づくりと保全活動			
使用道具	手鎌、熊手			
機器操作者	刈払い機			チェーンソー
	浅川、川口、黒岩、白川、西原、西原、平野、本田、三浦、目黒 (一)			—
区域	B地区			
作業内容	①散策路の下草刈り			



下草が覆い、中央しか歩くことができない



同左



搬送車の導入で、省力化と効率化が図れるようになった



声を掛け合いながら、手際よく支度する

次回の予定：定例活動9:00～  
 9月27日(水) イヌシデ広場集合  
 10月7日(土) イヌシデ広場集合  
 イベント：  
 10月14日(土) 企業CSR活動支援  
 10月22日(日) オータムフェア  
 ☆ボランティア募集・経験不問☆  
 第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中  
 から好きな日の午前に参加可。活動日  
 の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス  
 ●A地区とE地区は二巡目の下草刈りを終えたので、次の活動場所をB地区に移した。一昨日の豪雨をまだ森が保水しており、まるで熱帯雨林のような湿度の中、各自で頻りに休憩をとることを促し、10時の一斉休憩時は長めに体を休めるよう声掛けした。  
 ●クライマックスとなる実りの秋の訪れに先立ち、樹種によってはまだ青い実や薄く色付いた葉を落とし始め、足元にはきのこが傘を覗かせていた。年末に向けては多くのイベントを控えており、ドングリ苗植樹地の下草刈りと整地、間伐と原木シイタケ用のホダ木および薪割り用の材の玉切り、ボランティア講座などを計画しており、当NPOでは繁忙期を迎える。 以上